

## 【商品関連】

### 1. 高齢者向けの商品を充実させてほしい

近年の平均寿命の延伸により、中高年齢層の医療・介護保障ニーズ、貯蓄ニーズや相続対策ニーズが高まっており、こうしたお客さまニーズにお応えする商品ラインアップの充実を図っています。

医療・介護保障ニーズにお応えする商品として、2019年8月に「保険期間は一生涯」、「入院時にはまとまった一時金をお受け取りいただける」こと等を特徴とした「一時金給付型終身医療保険」を発売しました。2020年2月には、本商品に、認知症への進行予防や症状の改善にご活用いただける「MC I保障（注1）」と、認知症発症後のご家族の介護負担を軽減する「認知症保障」をセットした「認知症ケア MC Iプラス」を発売しました。

また、貯蓄ニーズにお応えする商品として、アドバイザーチャネルでは、2019年12月に、中長期での資産形成や相続対策に活用できる「期間がえらべる外貨建一時払終身保険」を発売しました。

金融機関窓口販売チャネルでは、2019年12月に、お客さまのニーズにあわせて、ご契約のタイプを「増やすタイプ」「受け取るタイプ」「贈るタイプ」から選択できる「えらべる外貨建一時払終身」を発売しました。

さらに、これまで生命保険だけでは実現できなかった、お客さまの大切な人への「想い」をお預かりし、一つにまとめて託すことができる新たなサービス「MYトラストボックス」の取り扱いを開始しました。

「MYトラストボックス」では、お客さまの「想い」の実現をサポートする機能として、「エピローグ・レター（注2）」「生命保険信託」「遺言信託・遺産整理業務」「成年後見制度・家族信託相談サービス」の四つの商品・サービスを提供します。

「遺言信託・遺産整理業務」「成年後見制度・家族信託相談サービス」は2020年4月、「エピローグ・レター」は6月から取り扱いを開始しており、「生命保険信託」についても準備を進めています。

今後も社会情勢の変化やお客さまニーズの把握に努め、商品ラインアップの充実を図ってまいります。

（注1）MC I（Mild Cognitive Impairment）とは、認知症の前段階である軽度認知障害のこと

（注2）ご契約者から手書きのメッセージをお預かりし、死亡保険金のお支払い後に受取人へお届けするサービス

## 2. 魅力的な貯蓄性商品を充実させてほしい

当社は、従来の円建ての貯蓄性商品の販売に加え、金融環境の変化等に対応しつつ、投資型商品のラインアップの充実を図るという基本方針のもと、中長期の積み立て・資産形成、相続対策へのご要望にお応えするために、アドバイザーチャンネル・金融機関窓口販売チャンネル双方において、外貨建ての貯蓄性商品を充実させています。

アドバイザーチャンネルにおいては、まとまった資産の運用ニーズにお応えする一時払商品として、10年後に満期保険金を受け取ることができる「米ドル建・一時払養老保険」に加え、2019年12月に、中長期での資産形成や相続対策に活用できる「期間がえらべる外貨建一時払終身保険」を発売しました。

また、中長期にわたる積立ニーズにお応えする平準払商品として、2019年2月に「つみたてドル建終身」を発売しました。

金融機関窓口販売チャンネルにおいては、指定通貨（注）建ての一時払終身保険「外貨建・エブリバディプラス」に加え、2019年8月には指定通貨建ての「外貨建・一時払養老保険」を、2019年12月には、お客さまのニーズにあわせて、ご契約のタイプを三つから選択できる指定通貨建ての「えらべる外貨建一時払終身」を発売しました。

なお、円建て貯蓄性商品については、アドバイザーチャンネルにおいて、平準払いの個人年金保険「年金かけはし」や、「かんたん」「小口」「わかりやすい」をコンセプトとした商品シリーズ「かんたん保険シリーズ ライト！ By 明治安田生命」をラインアップしています。

これからも市中金利等の状況を注視しつつ、充実した商品ラインアップの維持・拡充に向けて検討をまいります。

（注）米ドルまたは豪ドル

### 3. 保険金・給付金を受け取らない場合でも契約者にメリットのある商品・サービスを充実させてほしい

健康寿命の延伸や社会保障費の抑制が社会的課題となるなか、日常的な運動による健康状態の維持・改善、健康診断の受診等による病気の早期発見・重症化予防等が重要であることをふまえ、当社では、「お客さま」「地域社会」「働く仲間（自社従業員）」の継続的な健康増進を応援する「みんなの健活プロジェクト」を展開しています。

本プロジェクトの柱として、2019年4月に健康増進型保険「ベストスタイル 健康キャッシュバック」を発売しました。本商品は、「病気になったとき、万一のときの保障」に加え、「健康増進の取組みを応援する機能」を新たな生命保険の価値として提供しています。

具体的には、毎年ご提出いただく健康診断結果に応じて「健康サポート・キャッシュバック」をお支払いすることに加え、健康診断結果に基づき健康増進に役立つ情報・アドバイスを記載した「MY健活レポート」をお届けします。

また、2020年2月に本プロジェクトの第2弾商品となる「認知症ケア MC I プラス」を発売したことにあわせ、ゲーム感覚で認知機能のチェックができるスマートフォンアプリ「かんたんブレインチェック」を提供するなど、認知症の予防・早期発見から発症後まで幅広くサポートするサービスを商品と一体的に提供しています。

さらに、ご契約者専用の「みんなの健活サービス」として、病気の予防や重症化予防、早期発見等に役立つさまざまなサービスを用意しています。

具体的には、血液・尿の検査結果等から将来発症し得る病気のリスクを評価する先進検査やがん・生活習慣病のリスク等をご自宅で簡単に検査できる郵送検診の優待利用サービス、ご自身やご家族の健康に関する電話相談に看護師等の相談員が24時間無料でお答えするサービス等を提供しています。2020年2月からは、MC I スクリーニング検査の優待利用や、認知機能の向上が期待できる体操の無料動画の提供など、セカンドライフ世代向けのサービスを拡充しています。

今後も、「みんなの健活プロジェクト」のさらなる進化等を通じて、保険金・給付金の受け取り以外でも、ご契約者にメリットのある商品・サービスの拡充を検討してまいります。

#### 4. 約款を読みやすく、わかりやすくしてほしい

当社は、お客さまに約款を正しく理解いただけるよう、これまでも備考欄や参照先を設け、詳細な規定内容を本文と分けて説明するなど、わかりやすさ向上に努めてまいりました。しかし、特約のバリエーションが豊富な商品によっては、約款の記載量が多いこと等から、改善のご要望が依然としてあることを認識しています。

一方で、約款は保険契約上の権利義務を規定したものであることから、正確性を維持することも重要であり、これらのバランスを取りながら慎重に検討する必要があります。

そこで、約款の重要部分を抜き出し、記載内容を絞り適切な情報量とするとともに、イメージ図や表を多用し、文字の大きさや配置等の工夫によって視認性を向上させることで、正確性を担保しつつ、わかりやすさを向上させた「ご契約のしおり」を作成しています。

また、「ご契約のしおり」については、コミュニケーションセンター等に寄せられたお客さまからの貴重なご意見をもとに、年2回以上見直しを実施しています。